

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	<b>Desmoplastic and desmoplastic neurotropic melanoma: experience with 280 patients</b>	
	論文の日本語タイトル		
診療がオンライン情報	オンラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	オンライン上での目次名称	MMCQ14-2	
書誌情報	研究デザイン	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見（IV）	
	Pubmed ID	9740077	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Cancer	
	雑誌 ID		
	巻	83	
	号	6	
	ページ	1128-35	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	1998 年	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Quinn MJ	Royal Prince Alfred 病院、シドニー大学
	その他著者 1	Crotty KA	シドニー大学
	その他著者 2	Thompson JF	Royal Prince Alfred 病院、シドニー大学
	その他著者 3	Coates AS	Royal Prince Alfred 病院、シドニー大学
	その他著者 4	O'Brien CJ	Royal Prince Alfred 病院、シドニー大学
	その他著者 5	McCarthy WH	Royal Prince Alfred 病院、シドニー大学
	その他著者 6		
	その他著者 7		
	その他著者 8		
	その他著者 9		
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	desmoplastic (DM)または desmoplastic neurotropic type(DNM)の再発形式、治療成績を明らかにする	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究	
	セッティング	シドニー大学悪性黒色腫データベースから抽出	
	対象者	Desmoplastic type (190 例)、desmoplastic neurotropic type(90 例) 原発部位：頭頸部 (106 例)、四肢(101)、体幹部(67)、その他(6) 病期：1 期(79 例)、2 期(185)、3 期(12)、4 期 (1)、不明(3)	
	対象者情報 (国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (3)	
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (3)	
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (14)	
	介入 (要因曝露)	細かな記載なし	
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分
	1	臨床的背景 (性別、年齢など)	1.主要 2.副次 3.その他 (3)
	2	生存率	1.主要 2.副次 3.その他 (3)
	3	再発形式	1.主要 2.副次 3.その他 (3)
	4		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
	5		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
	6		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
	7		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
8		1.主要 2.副次 3.その他 ( )	
9		1.主要 2.副次 3.その他 ( )	
10		1.主要 2.副次 3.その他 ( )	
主な結果	男：女=1.75：1、平均年齢：61 才 腫瘍の厚み：平均 2.5 mm、amelanotic type：44% 生存に悪影響を与えるのは細胞分裂が盛んな腫瘍、腫瘍が厚いものであった。 局所再発率：DM (13/190)<DNM (18/90) 領域リンパ節再発：DM(21/190)≒DNM (5/90)		
結論	DM と DNM の間に生存率の差はなく、他の黒色腫と大きな差はない。 初診時や初回再発時には領域リンパ節転移を認めることは少ない。 局所再発率は高く、特に切除断端が 1 cm 未満や neurotropism が見られる場合は特に高い。(DM だけでは再発率は高くない)		

	備考	
レビュワーコメント	レビュワー氏名	鹿間直人
	レビュワーコメント	膨大なデータベースから 11,209 例を抽出。しかし、細かな治療法別の検討はされていない。 他の報告では局所再発率が 49%との報告があるが、今回の検討では DNM だけが 20%以上の局所再発率であった（考察より） レベル I V